



研究会のプロフィール

障害児基礎教育研究会（通称 水口研）は、杉並区立済美養護学校の校長を退職した故水口浚（みずぐちふかし）先生が、障害児教育のあり方を明らかにすることを目的に設立したものです。

①特別支援教育に携わる教員を中心として、医師、言語聴覚士、作業療法士などの周辺職種や保護者等、障害のある子どもにかかわる多彩な人々が参加しています。

②「見る、見たものに手を伸ばす」など、初期の運動操作から概念形成・記号操作に至るまでの過程を独自の教材教具を用いた教育実践を通して明らかにしようとしています。

③子どもと支援者である大人が、ともに学び合う存在として、人間関係を深めていくことを大切にしています。

連絡先

ホームページの下部、「お問い合わせ」ボタンよりお問い合わせください。常に幹事数名が閲覧しています。

研究発表・研究紀要投稿のお勧め

【定例会】実践発表を募集しております。発表者は会員であることが望ましいですが、厳密ではありません。実践場面のビデオと簡単なレポートをご準備ください。対象もしくは保護者には必ず了解を得てください。

【研究紀要への投稿】7月に投稿募集を行い、研究紀要は10月8日の教材工夫展で配布いたします。詳しくは「お問い合わせ」を通じて幹事にお尋ねください。

障害児基礎教育 研究会

定例会へのお誘い

場 所

筑波大学附属大塚特別支援学校

〒112-0003 東京都文京区春日 1 丁目 5 番 5 号

担当：加部清子・飯島徹 Email:info@kisoedu.jp

月 1 回土曜日に開催（開催日は、ホームページ「年間予定」をご参照ください）

日 程

9:30-11:30 教材製作（材料を持ち寄って、木工教材を製作します。どなたでも参加でき、会員が製作を支援します。）

13:00-14:30 個別指導（教材を使った個別指導を見学できます）

* 非会員は、3 日前までに HP「[教材製作/個別指導への申し込み](#)」よりお申し込みください。

15:00-17:00 定例会・研究協議（対面とオンライン併用）

・参加資格は、障害のある子どもの支援に興味のある方、専門家、学生、保護者です。個人情報の守秘義務を理解しておられれば、非会員でもかまいません。参加費は無料です。

・会員には、メールで ID とパスワードをお知らせします。

・非会員は、HP「[お問い合わせフォーム](#)」より お申し込みください。

会員資格

障害のあるお子さんの支援に携わっている方（教員、保護者、医療や福祉に携わる専門家、学生など）で、研究会の目的と個人情報の守秘義務をご理解くださる方。

会員登録

「お問い合わせ」フォームに住所氏名をご記入・送信の上、年会費 3000 円を以下の口座にお振込みください。毎月の定例会の案内状をお送りします。また、教材工夫展開催時には、研究紀要を進呈いたします。

三井住友銀行高幡不動支店（店番号 261）

普通口座 1327611 障害児基礎教育研究会

* 随時寄付を受け付けております。

* 本研究会は任意の研究団体であり、運営は会費と教材工夫展への参加費のみで賄っており、会員の多くは公立学校の教員であり、幹事が分担して業務に当たっています。趣旨にご賛同いただける方の応援・ご協力を歓迎いたします。

障害児基礎教育研究会ホームページ <https://kisoedu.jp>